

1月 23-29日

歴代第一 4-6章

42番の歌と祈り

開会の言葉（1分）

神の言葉の宝 河野 正和 B

「私の祈りは自分についてどんなことを明らかにしているだろうか」（10分）

宝石を探し出す（10分）吉田 忍 B

代一 5:10 サウルの時代、彼らはハグル人と戦って打ち破り、ギレアデの東の地域一帯の天幕に住んだ。
-乗り越えられそうにない障害に直面したとき、ハグル人に対する勝利の記述はどのように励みとなるか。（塔 05 10/19 ページ7節）**5:10, 18-22。** サウル王の時代に、ヨルダン川の東の諸部族は、人数が2倍以上も多いハグル人を撃ち破りました。それらの部族の勇敢な者たちがエホバを信頼して助けを願い求めたからです。わたしたちもエホバに全き確信を置き、圧倒的に不利な状況においても靈的な戦いを続けましょう。—エフェソス 6:10-17 最後に、これからも主によって、また主の強い力によって強くなつていってください。11 悪魔の策略(*する賢い行為)にしっかり立ち向かえるように、神からの武具を全て身に着けましょう。12 私たちは戦って(d*格闘をして)いるからです。人間とではなく、政府や権威、この闇の世の支配者たち、天にいる邪悪な天使の勢力と戦っています。13 それで、神からの武具を全て身に着けなければなりません。そのようにして全ての準備を整えるなら、悪い時代の中で身を守ることができ、しっかり立てます。14 ですから、しっかり立つため、真理のベルトを腰に巻き、正義の胸当てを着け、15 平和の良い知らせを伝える用意として履物を履いて(*足に装備を着けて)ください。16 加えて、信仰の大盾を持ってください。それによって邪悪な者(サタンのこと)の火矢を全て消すことができます。17 また、救いのかぶとをかぶり、聖なる力の剣つまり神の言葉を手に取ってください。**あなたの答え**

今週の範囲からエホバについて何を学べたか。宣教でどんな点を活用できるか。ほかにどんな宝石を見つかったか。**あなたの答え**

エズラは代一 5:26 で、東方の様々な都市に追い散らされた人々の多くが「彼らは今[西暦前 460 年ごろ]もそこにいる」と記録して、一部のユダヤ人が一民族として散らされたままになった証拠を明らかに。この例のようにユダヤ人の共同体がペルシャ、ギリシャ、ローマ帝国時代を通してアレクサンドリアやバビロンやローマなど各地に形成されていて、一世紀当時もパウロや仲間の活動を通してキリスト教が急速に広まるのを助ける要素となったと考えられる。こうした記述から、エホバが長大な期間を通して、ご意志を計画的に進めておられる様子を垣間見れることや、聖書の記録の奥深さを感じ、それを伝えていきたい、と思った。

聖書朗読（4分）代一 6:61-81（教励 第2課）下野 輝行 B

野外奉仕に励む

最初の話し合い（3分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。区域でよくある反対意見に対応する。（教勵 第3課） 柴田 まり子 s 3 平山 優子 s

再訪問（4分）話し合いのサンプルの話題に沿って話す。「聖書を学ぶべきなのはなぜですか」の動画を紹介し、話し合う。（再生はしない）（教勵 第14課） 石原 小夜子 s 14 松橋 美智 s

聖書研究（5分）暮 レッスン 08 まとめ、復習、次のステップ（教勵 第9課） 小島奈帆美 s 9 布川 s

クリスチャンとして生活する

127番の歌

「医療上の緊急事態に今備える」（15分）長老による討議。動画を視聴した後、コメントの時間を十分に取る。水晶 安章 B

会衆の聖書研究（30分）暮 レッスン 35

閉会の言葉（3分）

88番の歌と祈り

▲（代一 4:1-6:81） ユダの子は、ペレツ、ヘツロン、カルミ、フル、ショバル。2 ショバルの子レアヤの子はヤハト。ヤハトの子は、アフマイ、ラハド。これらの人からツォルア人の氏族が出た。3 エタムの父の子は次の通りである。エズレル、イシュマ、イドバシュ。（そしてハツエレルボニという娘。）4 ペヌエルはゲドルの父、エゼルはフシャの父である。これらの人は、ベツレヘムの父でエフラタの長男フルの子である。5 テコアの父アシュフルには2人の妻ヘルアとナアラがいた。6 ナアラとアシュフルの間に、アフザム、ヘフェル、テメニ、ハアハシュタリが生まれた。これらの人々がナアラの子である。7 ヘルアの子は、ツェレト、イツハル、エトナン。8 コツの子は、アヌブ、ツオベバ、そしてハルムの子アハルヘルの氏族。9 ヤベツはほかの兄弟たちよりも尊敬されていた。母は「苦しみながらこの子を産んだ」と言い、彼をヤベツ*と名付けた。10 ヤベツはイスラエルの神に呼び掛け、「あなたが私を祝福して私の領地を広げ、私と共にいて、災難から保護して何の害も及ばないようにしてくださいますように」と言った。それで神は彼が願ったことをかなえた。11 シュハの兄弟ケルブの子はメヒル。メヒルはエシュトンの父である。12 エシュトンの子は、ベト・ラファ、パセアハ、イル・ナハシュの父テヒナ。これらの人々はレカの人々である。13 ケナズの子は、オテニエル、セラヤ。オテニエルの子はハタト。14 メオノタイの子はオフラ。セラヤの子はヨアブ。ヨアブはゲ・ハラシム*の住民の父である。住民が職人だったため、そこはそう呼ばれていた。15 エフネの子カレブの子は、イル、エラ、ナアム。エラの子はケナズ。16 エハレルエルの子は、ジフ、ジファ、ティレヤ、アサルエル。17 エズラの子は、エテル、メレド、エフェル、ヤロン。彼女*はミリアム、シャマイ、エシュテモアの父イシュバハを身ごもって産んだ。18（彼*のユダヤ人の妻は、ゲドルの父エレド、ソコの父ヘベル、ザノアハの父エクティエルを産んだ。）これらの人々は、メレドと結婚したファラオの娘ビトヤの子である。19 ナハムの姉妹である、ホディヤの妻の子は、ガルム人のケイラの父とマアカト人のエシュテ

神の言葉の宝

私の祈りは自分についてどんなことを明らかにしているだろうか

ヤベツは尊敬されていた。 (代一 4:9 ヤベツはほかの兄弟たちよりも尊敬されていた。母は「苦しみながらこの子を産んだ」と言い、彼をヤベツ(苦痛を意味するヘ語と関連があると考えられる)と名付けた)

ヤベツの祈りは、ヤベツが真の崇拜を気に掛けていることを示すものだった。 (代一 4:10 前半 ヤベツはイスラエルの神に呼び掛け、「あなたが私を祝福して私の領地を広げ、私と共にいて、災難から保護して何の害も及ばないようにしてくださいますように」と言った。塔 10 10/1 23 ページ 3-7 節)

エホバはヤベツの祈りに答えた。 (代一 4:10 後半 それで神は彼が願ったことをかなえた)



考えてみよう：「私の祈りは自分についてどんなことを明らかにしているだろうか」。 (マタ 6:9, 10 それで、このように祈らなければなりません。『天におられる私たちの父よ、お名前が神聖なものとされますように。10 あなたの王国が来ますように。あなたの望まれることが、天と同じように地上でも行われますように)

*** 塔05 10/1 9ページ 6節 歴代誌第一の目立った点 *** 4:9, 10。ヤベツは、平和裏に領地を広げられるようにしてください、という熱烈な祈りをささげました。神を恐れる人がさらに多く住めるようにと願ってささげられたその祈りは、エホバに聞き届けられました。わたしたちも、人々を弟子とする業に熱心に携わるとともに、増加を求めて心からの祈りをささげる必要があります。

^ (代一 4:9) ヤベツはほかの兄弟たちよりも尊敬されていた。母は「苦しみながらこの子を産んだ」と言い、彼をヤベツ(苦痛を意味するヘ語と関連があると考えられる)と名付けた。

ヤベツという名前は「苦痛」を意味するヘブライ語と関連があると考えられる。

クリスチャンとして生活する

医療上の緊急事態に今備える

なぜ大切か。医療上の緊急事態や入院の必要は突然生じるもので、それで、最善の医療を受けるための助けを十分に活用できるよう、今のうちに準備しておきましょう。そうすることは、命を大切にし、血に関するエホバの律法に対する敬意を示すことになります。（[使徒 15:28, 29](#)といふのは、聖なる力 [a](#)によって私たちは、次の必要な事柄以外、皆さんに何の重荷も加えないのがよいと考えたからです。[29](#) すなわち、偶像に犠牲として捧げられた物 [b](#)、血 [c](#)、絞め殺された動物 [d](#)、性的不道徳を避けていることです [e](#)。これらのものから注意深く身を守っていれば、皆さんは穏やかに暮らせます。健やかにお過ごしください」）

準備できること

- よく祈り、永続的委任状（DPA）に注意深く記入しましょう。*「いつまでも幸せに暮らします」のレッスン [39](#) には、血液の使用が関係する医療上の決定をする上で助けになる情報が載せられています。バプテスマを受けた伝道者は文書担当者からこの書類を受け取れます。未成年の子供のために「身元証明書」（ic）を受け取ることもできます。
- 妊娠しているなら、「妊娠中の女性のための情報」（S-401）を長老から受け取ってください。これは、妊娠中や出産の際に生じ得る医療上の問題に関して良い決定を下すのに役立ちます。
- 入院や、血の問題が関係しそうな医療処置が必要な場合、前もって長老たちに知らせてください。また、エホバの証人の担当者の面会を希望していることを病院側に伝えおきましょう。

長老たちはどのように援助できるか。長老たちは、永続的委任状を記入する際に助けになることができます。でも、どんな医療を受けるかをあなたの代わりに決めたり、各自が選択すべき問題について個人的な意見を述べたりはしません。（[ロマ 14:12](#)私たち一人一人は、神に責任を問われることになるのです。ガラ 6:5 人はそれぞれ、自分の荷（*責任）を自分で負うのです）血の問題が関係しそうな医療が必要であることを長老に伝えるなら、長老はすぐに医療機関連絡委員会（HLC）と連絡を取ります。

医療機関連絡委員会はどのように援助できるか。医療機関連絡委員会で奉仕する兄弟たちは、血液に関する私たちの宗教上の立場を理解してもらえるよう、医療従事者や法曹関係者に説明する訓練を受けています。兄弟たちは、無輸血治療の手法について医療関係者と話し合うことができます。必要なら、協力的な医師を探す面でもサポートできます。

「[血液が関係する治療法について判断する](#)」の動画を見て、次の質問に答えましょう。

- 血液が関係する医療上の緊急事態に備える上で、どんなことが役立つと思いましたか。

あなたの答え

医療上の緊急事態に対して次のステップに従って、良い判断ができるよう事前に良く準備。

- ①神に祈って知恵を聖なる力を求め、②聖書の教えをじっくり考えて、どんな治療が受けられるか調べ、③選択肢について理解できるように助けを求め、④最後に決定を書面にする。

(「血液が関係する治療法について判断する」の動画)

(血液が関係するいくつかのパターン)

①本当に急な出来事。大量に失血したので医師は輸血が必要だと考えた。

②医師たちから良く知らない治療法の話をされた。(これって何? 読んだことはあった?)

③医師から難しい手術だと言われた。輸血をしないともっとリスクが高くなるとのことだった。

私たちは命を大切に思っているので、怪我や病気をした時には治療を望む。しかしあと大事なこととして、神が血について定めていることを守りたいと思う。

神は最初にノアの家族に血について話した。大洪水の後、動物を食べても良いと告げた時、こう言った。「ただし、血を含む肉を食べてはならない。血は命だからである。」(創世9:4)

血は命を表しているので、正しく使う必要がある。神は古代のイスラエル人にこう言った。「血を食べてはならず、それを水のように地面に注ぎだすべきです。」(申命12:24)

一世紀のクリスチャンたちも手紙で指示を受け、「血…をさけていることです」(使徒15:29)と言われた。

現代のエホバの証人も神からの指示に従っている。今は様々な医療処置があるが、どうすれば血を避けることができるか?

(全血と主要成分)

血液は4つの主要成分に分けることができる。(重い/1赤血球、2血小板、3白血球、4血漿/軽い)

全血やこの4つの主要成分の輸血をしないことによって、血を避けることができる。

ある兄弟が事故に遭った時に、輸血をしないで済んだのはどうしてか?「血を避けられるように良く準備しておくことが大事だと思う。私もそうした。いろいろ調べてエホバの考えを理解して従えるように祈った。それから自分が望んでいることを書面にした。あんな事故に遭うなんて思ってもみなかった。大切なことを理解できるようにエホバが助けてくださったことに感謝している。そのおかげでエホバが喜ばれる決定ができたし、決めていたとおりにすることができた。」

(血液分画)

血液分画とは、血液の主要成分をさらに細かく分けたもの。聖書には分画について何も述べられておらず、分画を受け入れるかどうかは各自が決めなければならない。

小さな分画は血液ではないと考える人も居れば、血液由来のものは何も使いたくないと思う人も居る。

ある姉妹は血液分画を受け入れるかどうかをどうやって決めたか?「私にとって大変だったのは、血液分画について自分がどう思っているかを良く考えて、何を受け入れて何を受け入れないかを自分で決めることだった。エホバとの良い関係や晴れ晴れとした良心を持ち続けることが大切なので、誰か他の人に代わりに決めてもらうことはできない。全血や血液の4つの主要成分の輸血は受け入れられないことを医師にはっきりと説明した。その上で、どんな医薬品や医療処置は受け入れるかを伝えた。」

(自己血を使う医療処置)

自己血を使う医療処置について、クリスチャンは次のことを考えると良い。①「処理の過程で血液が体外に迂回され、その流れが一時的に遮断される可能性があるならどうだろう。その血液は自分の体の一部であって、地面に注ぎ出す必要はない、と考えても、自分の良心は痛まないだろうか。」②「医療処置の過程で、血液が取り出され、調整されてから体内に戻される場合はどうだろう。聖書から学んできたことに基づいて、私はそのような処置を受け入れられるだろうか。」③「自己血を使用する医療処置を全て拒むなら、血液検査、血液透析、人工心肺装置も受け入れないことになる、という点を理解しているだろうか。」

ある姉妹は良心が痛まない決定をするために、どんなことをしたか?「医師がある効果的な治療法を提示してくれた。それについてある程度は知っていたが、詳しく説明してもらって、自分の良心が痛まないかどうかを確かめた。自分でもいろいろ調べることにして、信頼できる友人に手伝ってもらって、情報を整理した。良心が痛まない決定ができたので、エホバも喜んでいると思う。」

(血液が関係する治療法について良い判断をするには)

治療法についてどうすれば、良い判断ができるか?①神に祈って、知恵を聖なる力を求める。②聖書の教えをじっくり考えて、どんな治療が受けられるか調べる。③選択肢について理解できるように助けを求めるこどもできる。④最後に決定を書面にする。

エホバ神は私たちにとって何が最善かを知っている。エホバに従おうと努力する私たちを助けたいと思っている。その助けを受け入れて、命を大切にするなら、将来パラダイスでいつまでも健康に暮らすことができる。

準備はできていますか

- ①血液が関係する医療上の問題が生じたら、どんな選択肢があるかを調べる。
- ②特定の血液分画を受け入れる、または受け入れない理由を医師に説明できるようにしておく。
- ③自己血を使用する医療処置を受け入れる、または受け入れない理由を医師に説明できるようにしておく
- ④決めたことを永続的委任状に書いておく。
- ⑤決めたことを医療代理人に伝えておく。
- ⑥地元の長老にすぐに連絡できるようにしておく。

^(使徒 15:28, 29) というのは、聖なる力によって私たちは、次の必要な事柄以外、皆さんに何の重荷も加えないのがよいと考えたからです。²⁹ すなわち、偶像に犠牲として捧げられた物、血、絞め殺された*動物、性的不道徳*を避けていることです。これらのものから注意深く身を守っていれば、皆さんは穏やかに暮らせます。健やかにお過ごしください*」。

または、「殺して血を抜いていない」。

ギリシャ語、ポルネイア。用語集参照。

結びのあいさつの表現。

^(ロマ 14:12) 私たち一人一人は、神に責任を問われることになるのです。

^(ガラ 6:5) 人はそれぞれ、自分の荷*を自分で負うのです。

または、「責任」。